

授業計画（シラバス）

■科 目	歯科予防処置Ⅳ	■講師名	清水 秀子
Ⅱ部 2 学年	前・中期 15 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間	実習 1 単位
■学修概要	<p>う蝕に関する知識を深め、う蝕予防をより多角的に捉え実践的な知識と技術を修得する。 患者のリスクに応じたう蝕予防プログラムの立案と、フッ化物の応用、患者に指導・提案できる力を習得する。</p>		
■授業目的、到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・う蝕の原因およびう蝕予防の知識と技術を習得する。</li> <li>・フッ化物によるう蝕予防の知識と技術を身につける。</li> <li>・ライフステージやカリエスリスクに応じたう蝕予防法を考える。</li> <li>・各う蝕活動性試験の種類や方法を理解し、その結果から患者に応じたう蝕予防法まで繋げて考える。</li> </ul>		
■授業方法	講義・実習		
■教科書（書籍名・出版社）	歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版		
■成績評価・講義上の注意	定期試験、授業・実習態度、提出物、出席状況により総合的に評価する。		
■実務経験	予防を中心とした歯科医院で、う蝕予防セミナーを継続的に実施 その実務経験を経て専任教員として予防処置を担当している。		
■授業計画（講義の流れ）			
1	う蝕・う蝕予防処置法の基礎知識（1）		
2	う蝕・う蝕予防処置法の基礎知識（2）		
3	対象者の把握		
4	フッ化物の応用（1）		
5	フッ化物の応用（2）		
6	フッ化物の応用（3）		
7	フッ化物の計算		
8	フッ化物溶液量確認実習		
9	フッ化物歯面塗布法実習（1）－①		
10	フッ化物歯面塗布法実習（1）－②		
11	フッ化物歯面塗布実習（2）		
12	フッ化物歯面塗布実習（3）		
13	フッ化物洗口法実習		
14	その他のフッ化物 リスク評価		
15	期末試験、解答解説		